

守口市消防団と守口消防署による合同訓練

平成29年7月16日（日）に守口市淀川河川敷運動広場北側の船着場において、消防団の可搬ポンプと守口消防署の消防車両を使用し、自然水利（淀川の水）の揚水と放水の合同訓練を実施しました。



守口消防署は、このような合同訓練や規律訓練の指導を通じて消防団との連携強化に努めています。

訓練の様子

猛暑のなか、防火服を着装し、熱心に訓練に取り組まれていました。



守口消防団は十分な訓練と経験を積み重ね、地域においてリーダーシップをとり、自主防災組織や住民に対する訓練指導、防災知識の普及啓発を行うことが期待されます。